



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2024.11月号



令和6年度秋期特別展

うち お家をまわる子育て地蔵

開催中!

12月22日(日)まで



12月22日(日)まで、博物館1階の特別展示室で「お家をまわる子育て地蔵」を開催しています。タイトルにある、市内の各地区の家を回っていた子育て地蔵はもちろん、市内で盛んに行われていた徳本上人由来の大会念仏の道具も展示しています。

もとはどれも地域ごとで行われていた行事です。地域や講でまつられていた神様・仏様や道具が、ずらっと見られることはあまりないので、この機会にぜひご覧ください。

特別展関連行事(全て無料・参加自由です)

★秋期特別展記念講演会(場所:講堂)

「廻り地蔵とその周辺～「めぐり」のフォーコシア～」

■日時:11月9日(土)午後1時30分～3時

■講師:松崎憲三氏(成城大学名誉教授) ■定員:80人

「平塚市の回り地蔵」

■日時:12月1日(日)午前10時～11時30分

■講師:福田麻友子(当館学芸員) ■定員:60人

★展示解説会(場所:特別展示室)

■日時:12月15日(日)午後1時30分～2時30分

寄贈品コーナー展示

南の海からきた丹沢 ～丹沢山地の岩石・化石・鉱物～

会期：11月9日(土)～12月15日(日)

平塚の北西にそびえる大山を東端に、神奈川県と山梨県にまたがる広大な丹沢山地は、700万年前に本州に衝突した、かつての火山島でした。本展示では、丹沢山地を作る岩石や、そこでみられる鉱物、化石に基づき、丹沢山地のダイナミックな成り立ちや、そこからわかる南関東地域の大地の特色について紹介します。



大磯丘陵からみた丹沢山地表尾根の山並み



丹沢山地西部にみられる約1800万年前のサンゴ化石



県の天然記念物である白石沢(山北町)の含ベスブ石結晶質石灰岩

中勘助と鳥、の物語

11月23日(土)
～2025年1月13日(月)
2階情報コーナー展示

2024年は中勘助が平塚に住み始めてから100年目です。大正13(1924)年～昭和7(1932)年の中勘助が平塚で過ごした時期の随筆を『しづかな流』^{ながれ}といい、その随筆の中には多くの鳥についての記述や詩が含まれています。100年前の平塚で、彼はどんな鳥と出会ったのでしょうか。この展示では『しづかな流』の詩や随筆を基に、中勘助が平塚で過ごした時期の海岸地区の自然について鳥を中心に紹介します。



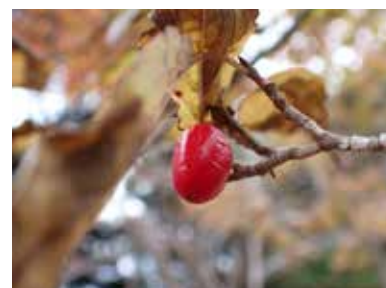
カワラヒワ▶
隣に住む少年が中さんの家の庭に捕りに訪れていた。(撮影 岡根武彦氏)

自然教室「秋の総合公園」

夏の間は緑だった葉も茶色くなり、落ち葉が増える季節です。総合公園で身近な自然を楽しみましょう。足元の草や落ち葉、冬芽などを観察します。



▲ケヤキの実と落ち葉



▲ハナミズキの実

■日時：11月30日(土)午前9時30分～11時30分

■場所：総合公園

■定員：20人(小学生以下は保護者同伴のこと。応募多数時は平塚市内在住者を優先し抽選)

■申込：往復はがき(行事名・参加者全員の氏名・住所・電話番号を記入して家族または同一住所単位で申込)もしくは、**博物館ホームページの応募フォーム**から申込。

■締切：往復はがき：11月15日(金)当日消印有効
Webフォーム：11月18日(月)

■備考：小雨決行・荒天時中止

ろばたばなし

博物館1階の古民家の座敷で、語り手が平塚に伝わる話を含めた昔話などをお話します。

■日時：11月17日(日)

午後3時15分～3時45分

■場所：博物館1階 相模の家

■備考：開始時間までに相模の家にお越しください。

学芸員が語る
相模の家の暮らし

「エビス講」

博物館1階の古民家で、11月20日に各家で行われていたエビス講の行事についてお話します。

■日時：11月17日(日)午前10時15分～10時35分

■場所：博物館1階 相模の家

■備考：開始時間までに相模の家にお越しください。

館長の民俗学入門「お正月は、なぜおめでたいか」

くらしの中の“言い伝え”や“ならわし”の意味や地域性を解説する館長の民俗学入門。

今回は、来たる新年に向け、大正月と小正月行事の由来とその具体例をお話します。

■日時：12月1日(日) 午後1時30分～3時

(開場は午後1時15分)

■場所：博物館1階講堂

■講師：浜野達也(当館館長)

■参加方法：自由参加(60人・先着)

開始時間までに講堂にお越しください。



▲お正月の歳神棚
(平塚市岡崎 平成9年1月1日撮影)
お正月に家へ訪れる歳神様をまつる臨時の棚を、常設の神棚の左手に設けている。



マユ玉▶
(平塚市上吉沢 平成9年1月14日撮影)
団子をコナラの木に刺し、豊作を祈った。

体験学習 お飾りをつくろう

来年もいい年になるように願いをこめて、お正月の神様を迎えるためのお飾りを手作りしませんか？

今年は午前中に縄織いの練習をするので、長めです。

■日時：12月14日(土) 午前10時～午後4時

■会場：博物館1階講堂

■定員：30人(応募多数時は平塚市内在住者を優先し抽選)

■申込：往復はがき(行事名・参加者全員の氏名・住所・電話番号を記入；1通につき4人まで)または、博物館ホームページの応募フォームから申込。

ご家族は1通に連名可(お飾りを何組作るかで記入ください。申込人数より多くは作れません)。小学生以下は要保護者同伴。

■締切：往復はがき：11月29日(金) 当日消印有効

Webフォーム：12月2日(月) 同日中



▲▶ 昨年の様子



上記二次元コードから申込できます。



★11月のプラネタリウム★

★幼児向け投影:すいせいゴエモンのぼうけん

ゴエモンは彗星の子ども。太陽から遠くはなれた“オールトの雲”から太陽にむけて旅に出ます。太陽に近づくとゴエモンの姿が……!?みんなでゴエモンを応援しよう!



■投影日:

12月28日(土)までの 土曜日 午前11時～

☆一般向け投影:

フリートーク・プラネタリウム

当館名物(?)、その回を担当する学芸員が、自由にテーマを決めて50分間の生解説で投影するフリートーク・プラネタリウム。久しぶりに復活です。内容は当日、投影が始まってからの楽しみ!一期一会の投影を、ぜひお楽しみください!

■投影日:11月2日(土)～12月1日(日) 土曜日 午後2時～ / 日曜日 午前11時～、午後2時～

■各学芸員の担当回



<塚田学芸員>

- ◆11月9日(土)14時～
- ◆11月17日(日)11時～
- ◆11月23日(土)14時～
- ◆12月1日(日)11時～
- ◆12月1日(日)14時～



<藤井学芸員>

- ◆11月2日(土)14時～
- ◆11月10日(日)11時～
- ◆11月16日(土)14時～
- ◆11月24日(日)14時～
- ◆11月30日(土)14時～



<澤村学芸員>

- ◆11月3日(日)11時～
- ◆11月3日(日)14時～
- ◆11月10日(日)14時～
- ◆11月17日(日)14時～
- ◆11月24日(日)11時～

◆特別投影: 星空音楽館♪「惑星たちのワルツ」

「星空音楽館」はクラシック音楽を聴きながら、ゆったりと星空や映像をご覧ください。コロナ禍となりしばらく休止していたのですが、4年ぶりに復活!今年度は季節に1回投影の予定です。

秋=11月9日(土)の回は、“惑う星”惑星たちの動きをや素顔を見ながら生誕150周年を迎えた英国の作曲家ホルストの組曲『惑星』などをお聴きいただきます。

■投影日:11月9日(土) 午後3時30分～

■予定曲:A.L. ヴィヴァルディ 協奏曲集『調和の靈感』より
ヨゼフ・シュトラウス ワルツ『天体の音楽』
G.T. ホルスト 管弦楽組曲『惑星』より「木星」ほか



| 11月 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|--------|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| 11時 | 14時 | | | | | 1 | 2 | 3 |
| | | | | | | | ★ | ☆ |
| | | | | | | | ☆ | ☆ |
| 11時 | 14時 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| | | | | | | | ★ | ☆ |
| | | | | | | | ☆ | ☆ |
| 15時30分 | | | | | | | ◆ | |
| 11時 | 14時 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | | | | | | | ★ | ☆ |
| | | | | | | | ☆ | ☆ |
| 11時 | 14時 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| | | | | | | | ★ | ☆ |
| | | | | | | | ☆ | ☆ |
| 11時 | 14時 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 12/1 |
| | | | | | | | ★ | ☆ |
| | | | | | | | ☆ | ☆ |
| 15時30分 | | | | | | | | ◆ |

☆:一般向け投影 ★:幼児向け投影 ◆特別投影

- ・定員:70人/自由席
- ・投影日時:上記の表を参照(投影は午前11時～と午後2時～/特別投影は午後3時30分～) 各回50分間
- ・観覧料:200円(18歳未満65歳以上の方は無料/65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)
午前11時の回、午後2時の回、特別投影の整理券を当日午前9時から受付で配布(代表者のみでも可、5枚まで)
午前11時の回は午前10時15分から、午後2時の回と特別投影(午後3時30分の回)は午後1時15分から観覧券を販売。
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階のプラネタリウム室にお越しください。
- ・番組の内容は急遽変更になる場合があります。 ・投影開始後のご入場、途中退出はできません。

◆特別投影：星空散歩

「星空散歩」は50分間すべて星空についてお話をする投影です。12月～1月に見られる星座（平塚からは見えない南天の星座も！）や天文現象を紹介します。1月に地球に接近する火星の話も。八王子さんオリジナルのカラー星座絵が登場、投影も彼女との掛け合いです！

来場者には八王子さん星座絵の缶バッジをプレゼント！

- 投影日：12月1日（日） 午後3時30分～
- その他の詳細は4ページ下をご参照ください。



星を見る会 「金星、木星、土星を見よう」

- 日時：12月20日（金） 午後7時～8時30分（雨天曇天中止）
- 場所：博物館屋上 ■定員：80人（応募多数時は市内在住者を優先し抽選）
- 申込：往復はがき（行事名・氏名・住所・電話番号を記入、1通につき4人まで）
または、博物館ホームページのWebフォームから申込（右記のQRコードもご利用ください）
- 締切：往復はがき：12月6日（金） 当日消印有効 / Webフォーム：12月8日（日）



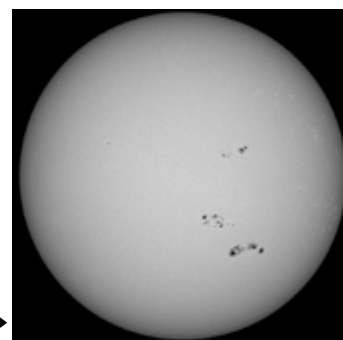
太陽を見る会

太陽黒点やプロミネンスを中心に、昼間に見える星をご案内します。

※雨天曇天の場合は中止します。
午前8時に実施判断しホームページでお知らせします。

- 日時：11月24日（日） 午前9時半～10時半
- 会場：博物館屋上
- 参加：自由
（時間内であればいつでも参加できます）

太陽表面に見える
ホクロのような模様
「太陽黒点」を観察します▶



アストロバイオロジー講演会

「地球生命の起源の謎に迫る ～オパーリンから100年」

今年2024年は、旧ソ連の生化学者アレクサンドル・オパーリンが『生命の起源』を出版して100周年という記念の年です。彼は、天文学、地球科学、生化学の研究成果を取り入れ、生命は原始地球の大気中や海洋中に含まれていた有機物が集まり、それらが袋状の構造をつくってそこから誕生したと考えました。いわゆる「化学進化」説です。地球における生命誕生の基本的な考え方は、基本的にオパーリンの説を踏襲しています。

この秋から冬にかけて、地球に生命の材料を運んだ天体とも言われる彗星が明るくなり話題となりました。また生命が存在する可能性を宿す惑星・火星が地球に接近しつつあり、年明けには明るく見えるようになります。この記念すべき年に、宇宙生物学（アストロバイオロジー）の第一人者・小林憲正さんのお話を聞いてみませんか？

- 日時：12月21日（土） 午後3時30分～5時
- 講師：小林 憲正 氏（横浜国立大学 名誉教授）
- 会場：博物館1階 講堂
- 定員：60人（応募多数時は市内在住者を優先し抽選）
- 申込：往復はがき（行事名・氏名・住所・電話番号を記入、1通につき2人まで）
または、博物館ホームページのWebフォームから申込
- 締切：往復はがき：12月6日（金） 当日消印有効
Webフォーム：12月9日（月） 同日中

ロシアの生化学者アレクサンドル・オパーリン。今年は彼が『生命の起源』という小冊子を発表してから100周年という記念の年です。▶

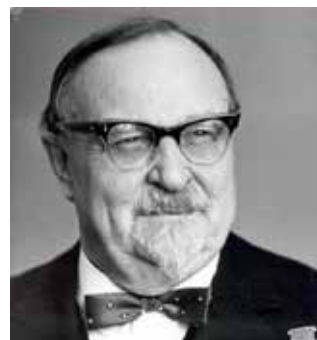


Table with 4 columns: Day, Date, Event Name, Location. Includes events like '古文書講読会', '天体観察会', '星を調べる会'.

Table with 4 columns: Day, Date, Event Name, Location. Includes events like '特別展記念講演会', '館長の民俗学入門', '星空散歩'.

11月の休館日：5（火）、11（月）、18（月）、25（月）

【来館のご案内】

入館料：無料
開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
プラネタリウム観覧料：200円（減免などの詳細は4ページ参照）

☆：プラネ（プラネタリウム）投影日 ○：申込制行事 ▽：申込終了
◎：当日整理券・自由参加 ◆：プラネ特別投影 無印：年間会員制

平塚市のLINE、平塚市博物館のX（旧Twitter）でも情報を発信しています。
LINE：平塚市公式LINE (@hiratsukacity) / X（旧Twitter）：平塚市博物館【公式】 (@hirahaku)

YouTube HIRAHAKU チャンネル では、様々な動画を公開中！
YouTube HIRAHAKU チャンネルでは、当館所蔵の資料について解説をする「博物館モノ語り」を毎月1本更新しています！

あなたと博物館 52巻8号 通巻574号 発行 平塚市博物館 2000
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ https://www.hirahaku.jp/